

松戸市の財務書類について

歳入・歳出決算と財務書類の関係(概要 p.1)

ストックの情報

財務書類4表

【貸借対照表】

【資産】 固定資産 (事業用資産・ インフラ資産等)	【負債】 固定負債 (地方債・引当金など) 流動負債
流動資産 現金預金	【純資産】

フローの情報

【歳入・歳出決算】

歳入	歳出
【歳計外現金】	

【資金収支計算書】

現金等資金の状況

業務活動収入	業務活動支出
投資活動収入	投資活動支出
財務活動収入	財務活動支出
(前年度末残高)	本年度末残高

【行政コスト計算書】

人的サービス、給付サービス

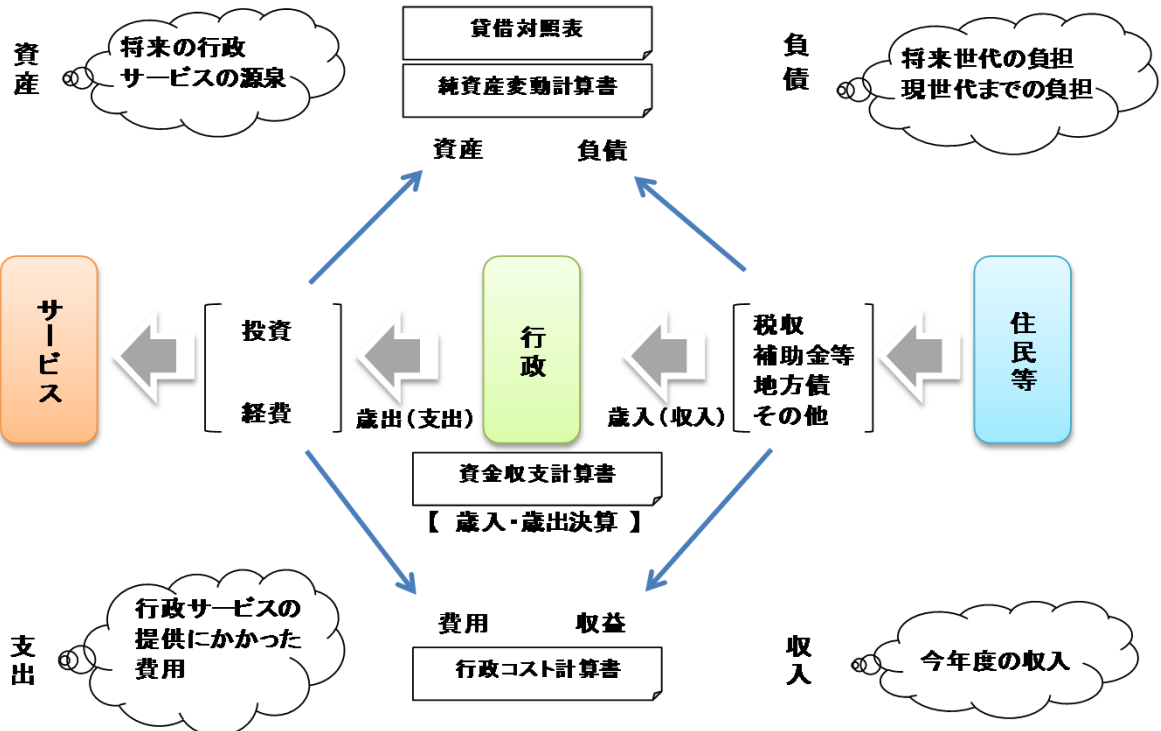
経常費用	経常収益
臨時損失	臨時利益
	純行政コスト

【純資産変動計算書】

財源の増減、資産の変動

前年度末純資産残高
純行政コスト
財源
固定資産等の変動
本年度末純資産残高

自治体の行政活動と財務書類(概要 p.1)



28年度財務書類(概要 p.6~)

○ 貸借対照表(連結)全体と市民1人あたりの比較

	連 結	市民1人あたり		連 結	市民1人あたり
資産の部	9,559億円	194万円	負債の部	2,303億円	47万円
固定資産	9,096億円	185万円	固定負債	2,078億円	42万円
うち事業用資産	2,068億円	42万円	流動負債	225億円	5万円
うちインフラ資産	6,690億円	136万円	(参考)地方債等残高	1,863億円	38万円
流動資産	463億円	9万円	純資産の部	7,255億円	147万円
うち現金預金	194億円	4万円	負債・純資産合計	9,559億円	194万円

○ 会計別内訳

		資 産	負 債	純資産	純行政 コスト	期末現金 預金残高
連結財務書類	一般会計(一般会計等)	8,161億円	1,427億円	6,734億円	1,280億円	85億円
	特別会計					
	国民健康保険特別会計	93億円	3億円	90億円	564億円	18億円
	松戸競輪特別会計	31億円	1億円	30億円	▲1億円	11億円
	下水道事業特別会計	899億円	567億円	332億円	28億円	2億円
	公設地方卸売市場事業特別会計	0億円	0億円	▲0億円	1億円	0億円
	駐車場事業特別会計	7億円	0億円	7億円	0億円	1億円
	介護保険特別会計	39億円	3億円	36億円	311億円	20億円
	後期高齢者医療特別会計	1億円	1億円	0億円	49億円	1億円
	企業会計					
	病院事業会計	293億円	190億円	103億円	35億円	21億円
	水道事業会計	171億円	90億円	81億円	1億円	17億円
	相殺消去等	▲199億円		▲199億円	▲156億円	
	全体合計	9,495億円	2,281億円	7,214億円	2,110億円	177億円
	一部事務組合・広域連合					
	北千葉広域水道企業団	47億円	19億円	28億円	▲1億円	5億円
	千葉県後期高齢者医療広域連合	11億円	0億円	11億円	389億円	9億円
	外郭団体					
	(公財)松戸市文化振興財団	7億円	1億円	6億円	1億円	2億円
	(社福)松戸市社会福祉協議会	4億円	2億円	2億円	2億円	1億円
	(公財)松戸すみどりと花の基金	5億円	0億円	5億円	0億円	0億円
	(公社)松戸市シルバー人材センター	2億円	1億円	1億円	1億円	1億円
	(公財)松戸市国際交流協会	3億円	0億円	3億円	0億円	0億円
松戸市土地開発公社						
相殺消去等	▲16億円	▲1億円	▲15億円	▲86億円	▲1億円	
連結合計	9,559億円	2,303億円	7,255億円	2,416億円	194億円	

(注1) 億円単位で四捨五入しているため合計において一致しない場合があります。

(注2) 会計間取引は相殺消去において整理しています。

平成28年度決算 松戸市の財務書類4表のあらまし

貸借対照表 (平成29年3月31日現在)

○平成28年度決算より、総務省からの要請に基づき「基準モデル」から「統一の基準」に財務書類の作成方法を変更しました。

決算時点において市が保有する全ての「資産」と「負債」をまとめたストックの財政状態を表した財務書類

一般会計等の貸借対照表による比較

(単位: 億円)

科目	連結	全体	一般会計
【資産の部】			
固定資産	9,096	9,051	7,927
有形固定資産	8,870	8,838	7,555
うち事業用資産	2,068	2,068	1,855
うちインフラ資産	6,690	6,664	5,629
無形固定資産	15	5	5
投資その他の資産	210	208	368
流動資産	463	445	234
うち現金預金	194	177	85
うち基金	213	212	143
資産合計	9,559	9,495	8,161
【負債の部】			
固定負債	2,078	2,060	1,284
流動負債	225	221	142
(地方債等)	1,863	1,850	1,141
負債合計	2,303	2,281	1,427
【純資産の部】			
純資産合計	7,255	7,214	6,734
負債及び純資産合計	9,559	9,495	8,161

○連結ベースでの資産合計は9,559億円、負債合計は2,303億円、純資産合計は7,255億円となりました。
 ○一般会計等ベースで平成28年度期首と比較した大きな増減は以下のとおりです。
 ・資産のうち、有形固定資産は、小中学校冷房化、事業化に伴う土地開発公社用地の買戻しにより増加。
 ・負債は、事業実施の財源として発行した地方債等により増加。
 ○基準変更に伴う影響額として、期首時点において道路等の資産評価を見直したことにより、711億円の増額計上をしています。
 ○市民一人あたりの資産合計は194万円、負債合計は47万円、純資産合計は147万円です。

(単位: 億円)

科目	28期末	構成比	28期首	増減	科目	28期末	構成比	28期首	増減
【資産の部】					【負債の部】				
固定資産	7,927	97%	7,848	79	固定負債	1,284	16%	1,216	69
有形固定資産	7,555	93%	7,465	90	地方債	1,055	13%	980	76
事業用資産	1,855	23%	1,828	26	その他	229	3%	236	▲7
インフラ資産	5,629	69%	5,579	51	流動負債	142	2%	119	23
物品	71	1%	58	13	1年内償還予定地方債	86	1%	82	3
無形固定資産	5	0%	4	0	その他	57	1%	37	20
投資その他の資産	368	5%	379	▲12	負債合計	1,427	17%	1,334	92
流動資産	234	3%	236	▲2	【純資産の部】				
現金預金	85	1%	100	▲15	固定資産等形成分	8,070		7,987	83
基金	143	2%	136	7	余剰分(不足分)	▲1,335		▲1,236	▲99
うち財政調整基金	143	2%	136	7	純資産合計	6,734	83%	6,750	▲16
棚卸資産	0	0%	0	0	負債及び純資産合計	8,161	100%	8,085	76
その他	6	0%	0	6					
資産合計	8,161	100%	8,085	76					

純資産変動計算書 (平成28年4月1日～平成29年3月31日)

貸借対照表の純資産の部の1年間の変動要因を表した財務書類

(単位: 億円)

科目	連結	全体	一般会計
前年度末純資産残高	7,251	7,211	6,750
純行政コスト(△)	▲2,416	▲2,110	▲1,280
財源	2,424	2,117	1,258
税金等	1,732	1,499	869
国県等補助金	692	618	389
本年度差額	8	6	▲21
固定資産等の変動(内部変動)			
その他	▲4	▲4	5
本年度純資産変動額	5	3	▲16
本年度末純資産残高	7,255	7,214	6,734

○連結ベースでの本年度末純資産残高は、7,255億円となりました。
 ・本年度変動額は純行政コストを上回る財源等により、5億円増加しています。

財務書類の作成対象範囲

松戸市		一部事務組合・広域連合
一般会計等	特別会計	○千葉県後期高齢者医療広域連合
一般会計	○国民健康保険特別会計	○北千葉広域水道企業団
	○介護保険特別会計	
	○後期高齢者医療特別会計	○(公財)松戸市文化振興財団
	○松戸競輪特別会計	○(社福)松戸市社会福祉協議会
	○下水道事業特別会計	○(公財)松戸市みどり花の基金
	○公設地方卸売市場事業特別会計	○(公社)松戸市シルバー人材センター
	○駐車場事業特別会計	○(公財)松戸市国際交流協会
	企業会計	○松戸市土地開発公社 (H28年度末解散)
	○病院事業会計	
	○水道事業会計	
全体の財務書類		

資金収支計算書 (平成28年4月1日～平成29年3月31日)

1年間の行政活動に伴う現金等の資金の流れを性質の異なる3つの活動に分けて表した財務書類

(単位: 億円)

科目	連結	全体	一般会計
【業務活動収支】 (A)	83	89	39
業務支出 人件費、物件費、移転費用等	2,816	2,505	1,264
業務収入 税金、国県等補助金収入	2,899	2,594	1,303
臨時収支 災害復旧事業費等	0	0	0
【投資活動収支】 (B)	▲206	▲205	▲123
投資活動支出 公共施設等整備費、基金積立金等	285	282	171
投資活動収入 国県等補助金収入、資産売却収入	79	77	48
【基礎的財政収支】 (A)-支払利息支出(▲)+(B)	▲98	▲93	▲75
【財務活動収支】 (C)	99	100	66
財務活動支出 地方債償還支出等	248	247	96
財務活動収入 地方債発行収入等	346	346	161
本年度資金収支額 (D) = (A) + (B) + (C)	▲24	▲17	▲18
前年度末資金残高 (E)	194	169	78
本年度末資金残高 (F) = (D) + (E)	170	153	60
本年度末歳計外現金残高 (G)	24	24	24
本年度末現金預金残高 (H) = (F) + (G)	194	177	85

○連結ベースでは、経常的な行政活動において発生した83億円の業務活動収支による資金余剰が、投資活動収支が上回り、財務的収支を合わせた本年度資金収支額は▲24億円となりました。
 ○基礎的財政収支は▲98億円となりました。
 ○歳計外現金を加えた平成28年度末現金預金残高は、194億円となりました。

行政コスト計算書 (平成28年4月1日～平成29年3月31日)

1年間に提供した行政サービスのうち、資産形成につながらない人的サービスや給付サービス等の費用を表した財務書類

(単位: 億円)

科目	連結	全体	一般会計
経常費用 (A)	2,961	2,649	1,353
業務費用	1,222	1,203	686
人件費	404	395	263
物件費等	596	594	404
その他の業務費用	222	214	19
移転費用	1,738	1,445	666
補助金等	1,342	1,049	153
社会保障給付	393	393	393
他会計への繰出金			120
その他	3	3	0
経常収益 (B)	546	539	74
純経常行政コスト (C) = (A) - (B)	2,415	2,109	1,279
臨時損失 (D)	2	2	2
臨時利益 (E)	1	1	1
純行政コスト (F) = (C) + (D) - (E)	2,416	2,110	1,280

○連結ベースでの純経常行政コストは、2,415億円となりました。
 ・国において多額の社会保障費を計上するのと同様に、松戸市でも社会保障給付等の移転費用が経常費用の6割近くを占めています。
 ○臨時損益を加味した純行政コストは2,416億円となりました。
 ○市民一人あたりの純行政コストは、49万円です。

(注1) 財務書類間で、内容が一致する科目・金額については、参考までに赤枠で囲んでいます。

(注2) この財務書類は、現金主義会計により作成した「予算書」、「決算書」を補完するとともに、財政の透明性を高め、市民に対する説明責任をより適切に果たすとともに、一層の財政の効率化・適切化を図る観点から、総務省より示された「統一の基準」により作成し、公開するものです。なお、計数は、億円単位で四捨五入しているため合計において一致しない場合があります。